

令和5年度 保健体育科【保健】 評価規準

愛媛県立今治西高等学校 保健体育科

教 科	保健体育	科 目	保健		
単 位 数	1	学 年	1	類 型	共通
教 科 書	新高等保健体育（大修館）				
科目目標	保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。 1 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。 2 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。 3 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。				

各単元における評価の規準＜１学期＞

単 元	安全な社会づくり（安全な社会生活）	
評価時期	１学期 ４月～５月	
単元の目標	・安全な社会づくりについて、理解することができるようにする。 ・安全な社会づくりに関わる事象や情報から課題を発見し、自他や社会の危険の予測を基に、危険を回避したり、傷害の悪化を防止したりする方法を選択し、安全な社会の実現に向けてそれらを説明することができるようにする。 ・安全な社会づくりについて、自他や社会の健康の保持増進や回復についての学習に主体的に取り組もうとすることができるようにする。	
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・安全な社会づくりには、環境の整備とそれに応じた個人の取組が必要であること。また、交通事故を防止するには、車両の特性の理解、安全な運転や歩行など適切な行動、自他の生命を尊重する態度、交通環境の整備が関わること。交通事故には補償をはじめとした責任が生じることを理解している。	・安全な社会生活について、安全に関する原則や概念に着目して危険の予測やその回避の方法を考えているとともに、それらを表現している。	・安全な社会生活についての学習に主体的に取り組もうとしている。
観 点	評 価 内 容	
知識・技能	・第１学期期末考査 ・課題プリントの記述内容	
思考・判断・表現	・第１学期期末考査 ・ワークシートの記述内容	
主体的に学習に取り組む態度	・授業ノートの記述内容 ・振り返りシートの記述内容 ・教師による行動観察	

単 元	応急手当（安全な社会生活）	
評価時期	1 学期 5 月～6 月	
単元の目標	・ 応急手当について、理解することができるようにする。 ・ 応急手当に関わる事象や情報から課題を発見し、自他や社会の危険の予測を基に、危険を回避したり、傷害の悪化を防止したりする方法を選択し、安全な社会の実現に向けてそれらを説明することができるようにする。 ・ 応急手当について、自他や社会の健康の保持増進や回復についての学習に主体的に取り組もうとすることができるようにする。	
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・ 適切な応急手当は、傷害や疾病の悪化を軽減できること。応急手当には、正しい手順や方法があること。また、応急手当は、傷害や疾病によって身体が時間の経過とともに損なわれていく場合があることから、速やかに行う必要があることを理解しているとともに、心肺蘇生法などの応急手当を適切に行う技能を身に付けている。	・ 安全な社会生活について、安全に関する原則や概念に着目して危険の予測やその回避の方法を考えているとともに、それらを表現している。	・ 安全な社会生活についての学習に主体的に取り組もうとしている。
観 点	評 価 内 容	
知識・技能	・ 第 1 学期期末考査 ・ 課題プリントの記述内容 ・ 実技実習（心肺蘇生）	
思考・判断・表現	・ 第 1 学期期末考査 ・ ワークシートの記述内容	
主体的に学習に取り組む態度	・ 授業ノートの記述内容 ・ 振り返りシートの記述内容 ・ 教師による行動観察	

単 元	健康の考え方（現代社会と健康）	
評価時期	1 学期 6 月～7 月	
単元の目標	- 健康の考え方について、理解することができるようにする。 - 健康の考え方に関わる事象や情報から課題を発見し、疾病等のリスクの軽減、生活の質の向上、健康を支える環境づくりなどと、解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを説明することができるようにする。 - 健康の考え方について、自他や社会の健康の保持増進や回復についての学習に主体的に取り組もうとすることができるようにする。	
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
国民の健康課題や健康の考え方は、国民の健康水準の向上や疾病構造の変化に伴って変わってきていること。また、健康は、様々な要因の影響を受けながら、主体と環境の相互作用の下に成り立っていること。健康の保持増進には、ヘルスプロモーションの考え方を踏まえた個人の適切な意思決定や行動選択及び環境づくりが関わることを理解している。	健康の考え方について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現している。	健康の考え方についての学習に主体的に取り組もうとしている。
観 点	評 価 内 容	
知識・技能	- 第 1 学期期末考査 - 課題プリントの記述内容	
思考・判断・表現	- 第 1 学期期末考査 - ワークシートの記述内容	
主体的に学習に取り組む態度	- 授業ノートの記述内容 - 振り返りシートの記述内容 - 教師による行動観察	

各単元における評価の規準＜２学期＞

単 元	現代の感染症とその予防（現代社会と健康）		
評価時期	2 学期 9 月～10 月		
単元の目標	・ 現代の感染症とその予防について、理解することができるようにする。 ・ 現代の感染症とその予防に関わる事象や情報から課題を発見し、疾病等のリスクの軽減、生活の質の向上、健康を支える環境づくりなどと、解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを説明することができるようにする。 ・ 現代の感染症とその予防について、自他や社会の健康の保持増進や回復についての学習に主体的に取り組もうとすることができるようにする。		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
・ 感染症の発生や流行には、時代や地域によって違いがみられること。その予防には、個人の取組及び社会的な対策を行う必要があることを理解している。	・ 現代の感染症とその予防について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現している。	・ 現代の感染症とその予防についての学習に主体的に取り組もうとしている。	
観 点	評 価 内 容		
知識・技能	・ 第 2 学期期末考査 ・ 課題プリントの記述内容		
思考・判断・表現	・ 第 2 学期期末考査 ・ ワークシートの記述内容		
主体的に学習に取り組む態度	・ 授業ノートの記述内容 ・ 振り返りシートの記述内容 ・ 教師による行動観察		

単 元	生活習慣病などの予防と回復（現代社会と健康）	
評価時期	2 学期 10 月～12 月	
単元の目標	・生活習慣病などの予防と回復について、理解することができるようにする。 ・生活習慣病などの予防と回復に関わる事象や情報から課題を発見し、疾病等のリスクの軽減、生活の質の向上、健康を支える環境づくりなどと、解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを説明することができるようにする。 ・生活習慣病などの予防と回復について、自他や社会の健康の保持増進や回復についての学習に主体的に取り組もうとすることができるようにする。	
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・健康の保持増進と生活習慣病などの予防と回復には、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活の実践や疾病の早期発見、及び社会的な対策が必要であることを理解している。	・生活習慣病などの予防と回復について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現している。	・生活習慣病などの予防と回復についての学習に主体的に取り組もうとしている。
観 点	評 価 内 容	
知識・技能	・第2学期期末考査 ・課題プリントの記述内容	
思考・判断・表現	・第2学期期末考査 ・ワークシートの記述内容	
主体的に学習に取り組む態度	・授業ノートの記述内容 ・振り返りシートの記述内容 ・教師による行動観察	

各単元における評価の規準＜３学期＞

単 元	喫煙、飲酒、薬物乱用と健康（現代社会と健康）		
評価時期	3 学期 1 月～2 月		
単元の目標	・ 喫煙、飲酒、薬物乱用と健康について、理解することができるようにする。 ・ 喫煙、飲酒、薬物乱用と健康に関わる事象や情報から課題を発見し、疾病等のリスクの軽減、生活の質の向上、健康を支える環境づくりなどと、解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを説明することができるようにする。 ・ 喫煙、飲酒、薬物乱用と健康について、自他や社会の健康の保持増進や回復についての学習に主体的に取り組もうとすることができるようにする。		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
・ 喫煙と飲酒は、生活習慣病などの要因になること。また、薬物乱用は、心身の健康や社会に深刻な影響を与えることから行ってはならないこと。それらの対策には、個人や社会環境への対策が必要であることを理解している。	・ 喫煙、飲酒、薬物乱用と健康について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現している。	・ 喫煙、飲酒、薬物乱用と健康についての学習に主体的に取り組もうとしている。	
観 点	評 価 内 容		
知識・技能	・ 学年末考査 ・ 課題プリントの記述内容		
思考・判断・表現	・ 学年末考査 ・ ワークシートの記述内容		
主体的に学習に取り組む態度	・ 授業ノートの記述内容 ・ 振り返りシートの記述内容 ・ 教師による行動観察		

単 元	精神疾患の予防と回復（現代社会と健康）	
評価時期	3 学期 2 月～3 月	
単元の目標	・精神疾患の予防と回復について、理解することができるようにする。 ・精神疾患の予防と回復に関わる事象や情報から課題を発見し、疾病等のリスクの軽減、生活の質の向上、健康を支える環境づくりなどと、解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを説明することができるようにする。 ・精神疾患の予防と回復について、自他や社会の健康の保持増進や回復についての学習に主体的に取り組もうとすることができるようにする。	
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・精神疾患の予防と回復には、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を実践するとともに、心身の不調に気付くことが重要であること。また、疾病の早期発見及び社会的な対策が必要であることを理解している。	・精神疾患の予防と回復について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現している。	・精神疾患の予防と回復についての学習に主体的に取り組もうとしている。
観 点	評 価 内 容	
知識・技能	・学年末考査 ・課題プリントの記述内容	
思考・判断・表現	・学年末末考査 ・ワークシートの記述内容	
主体的に学習に取り組む態度	・授業ノートの記述内容 ・振り返りシートの記述内容 ・教師による行動観察	